



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

～広げよう有功の輪～

有功ひろしま

広島県赤十字
有功会会報

11号

平成26年度日本赤十字社中国・四国各県支部 合同災害救護訓練に参加



11月8日、9日、山口県の山口きらら博記念公園等を主会場に実施された中国・四国各県支部合同災害救護訓練に参加しました。

この訓練は、大規模災害発生時に、日本赤十字社中国・四国各県支部の相互支援体制の確立と広域救護活動の円滑化、さらに防災関係機関との連携強化を図ることが目的であり、訓練は、平成26年11月8日午前8時30分、山口県中西部を震源とするM7の地震が発生し、山口市阿知須で最大震度6強を観測。

この地震により、多くの家屋や建築物の倒壊、火災等により死者及び負傷者が多数発生していることを想定し、実施されました。

広島県支部からは、救護班1個班（三原赤十字病院）、災害対策本部要員8名、防災ボランティアリーダー3名を派遣しました。

緊急車両のサイレン、消防等による倒壊家屋からの救出作業、血液輸送を行うヘリ等、様々な音が鳴り響き、会場全体には緊迫感が漂う中、救護班によるトリアージエリアでの傷病者のふるい分け、災害対策本部要員による災害対策本部の支援、防災ボランティアによる患者搬送等、迅速な救護活動が展開されました。

今後も日本赤十字社では、赤十字独自のネットワークを活用し、大規模災害に備えます。



平成26年度日赤紺綬・有功会 会長協議会総会開催

平成26年度総会が、10月16日と17日の両日、岐阜県高山市で開催され、広島県からは、当会森本弘道副会長と日赤広島県支部より沖本洋文事務局次長が出席しました。

総会は、平成25年度収支決算報告、平成26年度会計収支中間報告について協議され、各ブロック代表の活動報告では、中四国を代表し香川県赤十字有功会が発表され、積極的な情報交換が行われました。



▲ 日赤紺綬・有功会会長協議会総会の模様

青少年赤十字だより

①気象庁との連携による防災講習会

8月に発生した広島県大雨災害を受けて、青少年赤十字の中学生メンバーが防災について学習する「8.20青少年赤十字・つながりプロジェクト」を11月1日に開き、広島地方気象台の職員が大雨災害について講演しました。

学習の後、メンバーは街頭での義援金募金活動を行いました。



▲ 広島地方気象台職員による講演

②平成26年度青少年赤十字広島県大会を開催

11月15日、広島市立国泰寺中学校にて青少年赤十字広島県大会を開催しました。

本大会は、青少年赤十字加盟校の相互交流とメンバーの親善、活動の充実発展を図るため実施しているもので、約150名の方が参加されました。

大会では、永年加盟表彰や、活動発表、日韓相互交流事業参加者による体験発表が行われました。



▲ 各校による活動発表

「はたちの献血」キャンペーンについて



「はたちの献血」キャンペーンを、1月1日から2月28日まで2カ月にわたり全国で展開します。

このキャンペーンは、献血者が減少しがちな冬期に安全な輸血用血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心に、広く献血に関する理解と協力を呼びかけるものです。

キャンペーンキャラクターには、フィギュアスケートの羽生結弦選手を起用。 昨年の12月に「はたち」を迎えた羽生選手が、同世代を中心に献血への協力を呼びかけます。

平成26年広島県大雨災害義援金受付状況について

平成26年広島県大雨災害で被災された方への生活再建の一助とするため義援金を募集し、平成26年12月26日をもって受付を終了いたしました。

広島県支部にお寄せ頂いた、義援金(12月末)は16億7,708万3,167円です。

多くの皆さまから温かいお気持ちを頂き、ありがとうございました。

※義援金は、全額が、被災市町を通じて、被災者に届けられます。



▲ 献血ルームもみじ前での街頭募金活動

平成26年度広島県石油コンビナート等 総合防災訓練に参加

10月29日、福山市箕沖町（ヤスハラケミカル株式会社福山工場）及び周辺海域にて実施された「平成26年度広島県石油コンビナート等総合防災訓練」に参加しました。

本訓練は、石油コンビナート等特別防災区域での各種災害の発生を想定し、関係機関が連携・協働して効果的な協力体制を確立することが目的です。

訓練内容は、福山・笠岡地区沿岸部において最大震度6弱の地震が発生し、液化アンモニア輸送中のトラックが単独事故を起こしたことによる液化アンモニアの漏洩、また、屋外貯蔵タンクから大量の油が漏洩するとともに、火災が発生したことを想定したものとりました。

日赤救護班は、救護所を開設し、負傷者の救護にあたりとともに、救急車により重症者の後方搬送を行いました。

ガス中毒者の発生等、コンビナートという特殊な環境の中で、迅速かつ効果的な救護活動を実施するために必要な手順等を確認することができました。



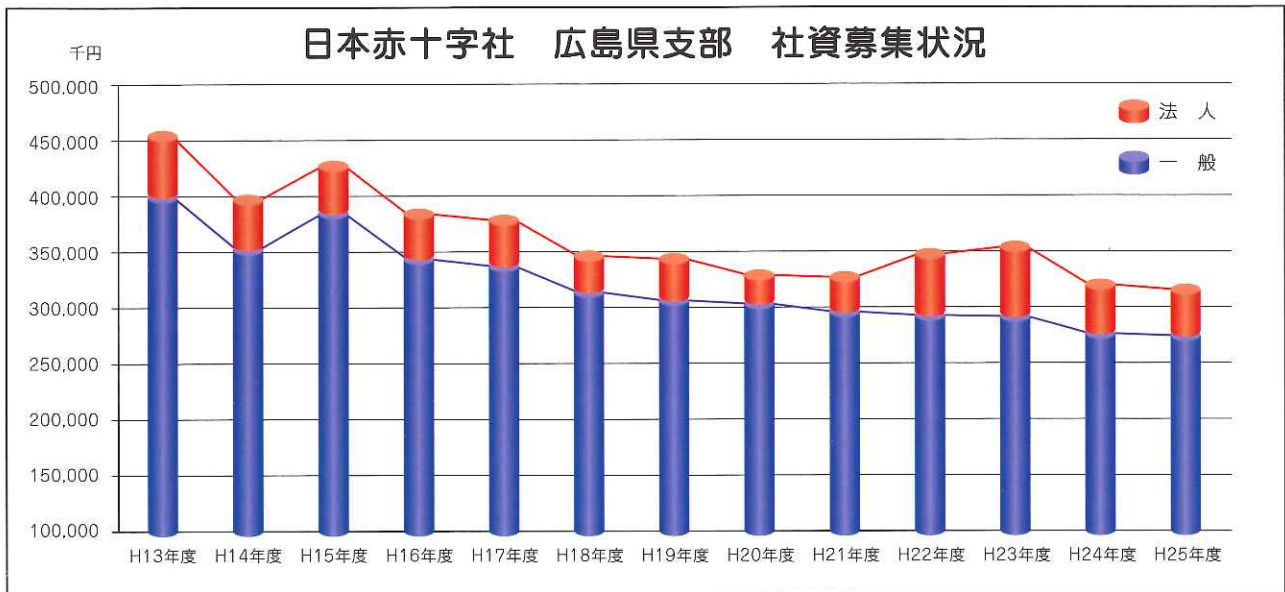
株式会社万惣住宅	株式会社北川製作所	広島銘木産業株式会社	株式会社石崎本店	丸三タクシー株式会社	広島荷役株式会社	比治山神社	中石産業株式会社	SMBC日興証券株式会社広島支店	法人（9社）
安芸郡府中町	府中市	広島市安芸区			広島市南区		広島市中区		市区郡

光村 恵美子	個人（1名）
広島市中区	市区郡

◆**会員動向**（平成26年12月末日現在）
 【個人】77名 【法人】225社 【計】302会員

◆**平成26年 新規会員紹介**
 ご入会いただき、ありがとうございました。
 （順不同敬称略）

活動資金の募集状況の年度別推移について



活動資金の募集状況は平成13年度の約4億5千万円をピークとして年々減少傾向にあります。平成25年度には約3億2千万円となり、ピーク時と比較して30%の減収です。

この状況が推移いたしますと、日本赤十字社広島県支部の活動が難しくなることが予想されます。有功会会員皆様の活動資金のご支援が必要です。今後ともよろしくお願いします。

「赤十字寄付金付き自動販売機」設置のお願い

「寄付金付き自販機」の設置にご協力くださる企業・団体の皆さまを募集しております。

寄付金付き自動販売機とは、飲料水の売り上げの一部(割合は設置者様にご指定いただけます。)が寄付金になる自動販売機のことです。

- 設置場所は、店頭、打ち合わせスペース、社員食堂、休憩所などに設置いただけます。
- 設置者様も利用される方も、気軽に社会貢献活動ができます。
- 自動販売機の設置・管理・売上金の回収・赤十字への振込などすべて業者に対応していただきます。

平成26年度新規設置業者様紹介

設置にご協力いただきありがとうございました。(順不同 敬称略)

- 赤帽広島県広島支部 ●赤帽広島県福山支部 ●株式会社大林組 高砂香料三原JV工事事務所
- 株式会社大林組 コベルコ建機沼田工場現場 ●株式会社荏原製作所 ●成和産業株式会社 ●瀬戸内海汽船株式会社
- 大和ハウス工業株式会社福山支店 ●広島荷役株式会社 ●株式会社フジタ広島支店 広島原爆病院作業所
- ANAクラウンプラザホテル広島 ●鹿島道路株式会社中国支店 ●呉市衛生興業株式会社 ●株式会社ふちだ楽器店 広島店



お問い合わせ



日本赤十字社 広島県支部
Japanese Red Cross Society

WEB 日赤 広島支部 で 検索

- 平成27年2月発行 ●発行所：広島県赤十字有功会
- 発行所：広島県広島市中区千田町2-5-64
730-0052 日本赤十字社広島県支部内
電話(082)241-8811
<http://www.hiroshima.jrc.or.jp/merit>